

2024年  
7月号

発行日 令和6年7月16日(第194号)  
(月1回/毎月15日発行)  
発行元 オフィスタ広報・宣伝部  
東京都新宿区西新宿5-8-1 第一ともビル

特集：『なぜ中高年齢者の就職は難しいのか?』

/オフィスタ人事管理部

### オフィスタNEWS 第194号発行にあたって

今年に入ってからあっという間に半年が過ぎ、もう夏が目の前です。日差しも日に日に強くなり暑さ対策が必要な時期になってきました。

お子さんがいる方はもうすぐ夏休みに入りますね。夏休みの子どもの預け先に頭を悩ませている親御さんたちも多いのではないのでしょうか。わが家は小学校4年の子なのですが、そのくらいの学年から学童を利用する子どもたちが少しずつ減って来るので、友達がいないなら行きたくないと言い出して頭を悩ませました。私の実家も夫の実家も遠方で、家に一人というのも心配だったので、悩んだ結果、わが家は習い事の夏期講習に行く日、学童に行く日、家で過ごす日、と決めてなんとか育児を乗り切りました。私の職場が近いので、子どもが家で過ごす日は昼休みに一回帰って様子を見に行っていました。

去年はなんとかこの方法で乗り切れましたが、今年はどうしようかな……と今から悩んでいます。とはいえ折角の夏休み、たくさん楽しみたいでしょうね。大変なこともあります、お仕事も子育ても共に楽しんでいけるといいですね。

“はたらきたいという気持ちを大切に”  
“育児も家庭もお仕事も大切に”

オフィスタは仕事と家庭の両立を目指してはたらく女性/ママさんを応援するママさんハケンの会社です。今回のオフィスタNEWSもお気軽に読んでいただければと思います。



オフィスタのホームページをご覧になったことがありますでしょうか？オフィスタではWEB上でも色々なお仕事、メルマガバックナンバー、Q&A など有益なコンテンツを揃えております。

アドレスは下記↓

<http://www.offista.com>



お問合せ先 : Mail. [info@offista.com](mailto:info@offista.com)  
TEL.0120-178-172 (フリーダイヤル)  
FAX.03-3379-5596

編集 オフィスタ広報・宣伝部 メルマガ担当係  
発行 日本プランニング株式会社 <http://www.offista.com>  
はたらく女性を応援します/育児とお仕事 人材派遣のオフィスタ  
※オフィスタNEWSバックナンバーもホームページから閲覧できます。



@offista\_twt



@offista



@offistaCH



@offista\_sp

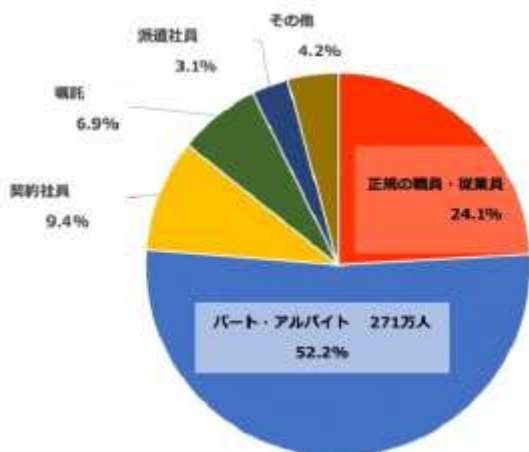
(C)2024 OFFISTA

## 特集『なぜ中高年齢者の就職は難しいのか？』

/オフィスタ人事管理部

定年を60歳とすると、定年後は職を辞してパートやアルバイトで働き続ける人が男女共に多数派です。男性の年収は200万円台、女性は月8万5千円、50代で仕事の意義を見失い、60代管理職は国内に極少数、70代の採用率は20%以下…これが現在の高年齢者を取り巻く状況です。少子高齢化が本格的に実感できる世の中になり、税金・医療・介護とともに日本の重要課題とされる「雇用」について今回は少し考えてみましょう。

少子高齢化で中高年の雇用が問題となっています。雇用業界では中高年というと大体45歳～75歳位までの労働者を指しますが、本記事では50歳～65歳位を想定して話を進めてみます。中高年齢者は職が見つかりずらいと言われるのですが、求人倍率は1.3倍あるわけですから、職さえ選ばなければ失業者1人に1件以上の職は存在するという事です。しかし、大企業で高位の役職に就いていた男性陣にとっては、このような職種や身分、働き方はプライドが邪魔して前向きに受け止められないかもしれません。女性は自身が高年齢であることを必要以上に気にしますので20歳台の職場では定着率が圧倒的に下がる傾向にあります。かといって同世代の従業員が多い職場を探すと希望の職種とかけ離れてしまったり、中高年齢者のジレンマはこの辺にあります。



日本の中高年齢者（50歳超の男女）の72%は非正規を選択

転職市場を見てみると、今年の新入社員が4月3日に退職したとかGW明けにこそって辞めたというニュースを目にしましたが、これだけ転職が一般化しているの

に中高年齢者の転職は依然として厳しい状況にあるといえます。厚生労働省「転職者実態調査」によると、30代の転職では賃金が増加した人の割合は多く、例えば20代前半では46%の人が転職によって賃金が増加したと答えており、減少したと答えた33%を上回っています。これが、50代になると賃金が減少する人のほうが多くなります。60代では転職で賃金が増加した人は僅か14%まで落ち込みます。このようなデータから定年前後の50～60代の転職・就職がいかに難しいかがわかります。

定年前後で現職の待遇に満足できず他社に活路を見出そうとする人もいますが、応募しても面接にも辿り着けないという厳しい現実が実際にはあります。どうしてこのような状況になってしまうのでしょうか。

まず第一に求職者側の問題があるでしょう。中高年齢で転職・就活しようとする人の中には自身のこれまでの経験を過信し、名のある大企業における就業や高い役職に固執してしまう人もいます。前職ではこれだけ賞っていたとか、会社にこんなに貢献したとか過去の栄光が忘れられない方々です。しかし、企業としては当然ビジネスで利益を生み出してくれる人材が欲しいのです。転職先で活躍しようと思うのであれば、役職にこだわらず若い世代と混じって競争することも厭わないという姿勢も必要になるでしょう。現代ビジネスはデジタル世界です。仕事のやり方が数年で変わってしまうことも珍しくない変化の激しい時代です。このような時代において過去の経験は必ずしも通用しないのです。むしろ新しいビジネスの妨げになる場合もあります。ビジネスの最前線で活躍しようとするのであれば、若い頃に仕事で大きな成功をして高座を勝ち取った人であっても、新天地では単なる一プレイヤーとして利益を上げ続けられるよう知識のアップデートを続けて若い人に負けないような実績を築き続ける必要があるのです。企業からその期待が正直されていないから前職より賃金下がります。若者には将来性に期待して高賃金を用意するのに対して、高年齢者が転職で賃金を上げたければ実力で認めさせるしかないのです。その自信や気力がない方はパート・アルバイト・ハケンといった選択をするのは決して間違っていないのです。自分に合った働き方こそが理想なのです。左グラフはそのことを如実に表していると考えられます。



第二に、企業側の受け入れ姿勢にも問題があります。実際に、能力が高くその企業で貢献できる中高齢求職者がいるにもかかわらず、その人の**年齢だけを理由に採用に尻込みしてしまう**企業は沢山あります。中高年齢者にも差別なく公平な労働市場を構築することが日本の労働市場の大きな課題ですが残念ながら現状はご存じの通りです。年齢不問が法律で定められて、年齢で採否を判断してはならないとされているにも関わらず、実際は所詮建前であって 50~60 代の高齢者が内定を掴むのは相当困難です。70 代にもなると 2~3 百社応募して全滅ということも珍しくありません。

このように中高年齢者の雇用市場がうまく機能していない要因は、求職者側と受け入れ企業側の双方に課題があるのです。ではどうしたらよいか考え方を変えて見てみましょう。



まず、現役時代の延長線上での働き方を本当に生涯を通じて続けていく必要があるのでしょうかと問いたい。自身の健康状態や家計の状況と向き合いながら熟考する必要もあるでしょうが、例えば現役時代に人事部長をしていたからといって定年後も人事部にこだわりますか？ということです。コンビニや工場勤務、警備員といった畑違いの職業も視野に入れるのもアリでしょう。なぜなら、定年後の家計は、定年前の家計とその様相がガラリと変わるからです。現役時代は他者との競争に打ち勝って名のある企業で高い役職や高給を得ることを一心に追い求め続ける人生を送ってきたことでしょう。しかし、50 歳を超えてもそうした働き方を追い求めることが本当に自身にとって望ましいことかを考えれば、実はそこまでハードな働き方は必要ないかもしれません。

新たな新天地でイチからまたその競争を繰り返せる肉体的・精神的な気力がありますか？身をすり減らして頑張ってきた若かりし日々を 50 歳超から再びイチから繰り返せる健康状態にありますか？

中高年齢にもなると、必ずしもそういった働き方が今後の自分の人生の全てではないと気づく瞬間が、誰しも訪れるものなのです。もちろんその悟りの境地に達するのが 50 代なのか、あるいは 60 代なのか、70 代以降なのか、そのタイミングは人によって異なります。

しかし、中高年齢期のキャリアにおいて最も大事なものは、賃金でもなければ地位や役職でもない、今まで培ったキャリアでもなければ、雇用形態やプライドでもないのです。要は、仕事を通じて自身が何を得て、社会にどう貢献していくのか、**残りの人生をいかにノーストレスで生きるかのワークライフバランス**を考えていくことなのです。育児とお仕事の両立とどこか似た所があります。



#### ■ 高齢者の就活テクニック 十カ条

- (1) 手当たり次第に応募することを止める
- (2) どこに応募したのかも覚えていないようでは論外
- (3) 過去の経験やキャリアに拘り過ぎない
- (4) これまでの賃金に拘り過ぎない
- (5) 若者向けの求人サイトは避ける
- (6) 年齢不問の記載は信用しない
- (7) ハローワークもこまめに足を運び活用すべし
- (8) 紳士淑女で上品な振る舞いに徹すること
- (9) 特殊で高度なスキルや資格がある場合は活かす
- (10) パート・アルバイト・派遣に視野を広げる

#### 派遣クイズ

休暇について以下のうち**正しいもの**はどれでしょう。

- ① 有給休暇はいつでも好きな時に使用できる
- ② 会社は産前 6 週間は労働者を働かせてはならない
- ③ 労働者は産後 8 週間は働いてはならない
- ④ 慶弔休暇や生理休暇を付与するかは企業の自由



(答えは最終ページ)

## ☆☆お仕事Q&Aコーナー☆☆

/解説：オフィスタ顧問社会保険労務士

**Q.** 私はハケンではたらいています。勤務先の会社がTVのドキュメント番組に取り上げられることとなり、社員の仕事風景や職場風景などが放送されることとなりました。一瞬とはいえ姿が写ってしまう可能性もあり個人的には遠慮したいのですが、上司から「顔には分からないようにボカシを入れるし、企業のPRのためにも協力して欲しい」と頼まれています。どうするのが最善でしょうか。



画：あよ。(しらす☆まい)

**A.** 個人情報侵害されるということで遠慮したいのであれば、断っても問題ありません。但し、ボカシを入れて顔がわからないのであれば(=個人の識別が困難)、勤務先に個人情報保護法違反はありません。よって、その場合は労働者の同意を取る必要はありません。また、その場合でも断わることによって勤務先から扱いの難しい労働者だと思われ、それを理由に勤務先が派遣元との労働者派遣契約を更新せず(派遣契約を更新するかしな

いかは派遣先の自由です)、結果として派遣社員が職を失うという事態もあり得ます。ボカシを入れることを条件に企業のPRのために協力することで勤務先からも好ましい派遣社員と思われた方がよいのではないかと私は考えますが、あくまで強制ではありません。

(回答：大滝岳光)

…<そのほかの気になるお仕事の疑問募集中>…

お仕事に関する疑問なんでもどしどしお寄せ下さい。  
オフィスタの顧問社労士をつとめる大滝岳光先生  
(日本人材派遣協会アドバイザー)と馬場実智代先生  
(馬場社会保険労務士事務所長)がお答えしてくれます。

▼あなたのお悩みも受け付け中。仕事や職場に関する疑問をお寄せください!

▼『ハケン質疑応答Q&A集 実践100問』(無料ダウンロード)  
<http://www.offista.com/coffee/qa/qa100.pdf>

▼過去のQ&Aバックナンバーはオフィスタ・ホームページからダウンロードできます。

<http://www.offista.com/coffee/index/coffee.html>

## ☆☆マスコットキャラのニックネーム決定☆☆

/オフィスタ広報・宣伝部

オフィスタのマスコットキャラクターのクマちゃんの愛称が公募により決まりました。メルマガ・SNSなどを中心にたくさんのご応募いただきありがとうございます。今後とも仲良くしてくださいね!



※6/1~6/30の期間で応募総数 63 通。厳正な審査の結果決めさせて頂きました。採用者には薄謝贈呈させて頂きます。



## ☆☆読者投稿コーナー（その1）☆☆

/題目：『調べてから聞くということ』

『私は最近オフィスタを通じて働きに出始めたのですが、社会に出るのは久しぶりだったので、最初は言われたことをこなすだけで精一杯でした。しかし、少しずつ慣れてくるにつれて疑問が出てくるようになりました。

もちろん仕事を進めていく上で分からないことは先輩方に聞くのですが、周りの人はみんな忙しそうなのでなかなか聞きづらい雰囲気がありました。そこでまずは自分で調べてみることにしました。時間のある時に会社の本棚の過去資料や共有フォルダをいろいろ触ってみて、どこにどのような書類があるのか、どのような流れで進めているのか、マニュアルはあるのか、などを調べてみたり、一般的なことならインターネットで検索してみました。するとなんとなく全体的な流れや仕事の全体像が見えてくるようになりました。先輩に質問する時も、ただ「分かりません」と聞くのではなく、「こういう理由でこうしたら良いと思いますが合っていますか？」のように、自分なりに調べた上で分からないことを聞くように心掛けました。すると徐々に周りからの信用度も上がってきたように感じています。

私はもともと好奇心旺盛なタイプなので、分からないことを調べたり口コミを見たりする習慣がありました。そして子育て中は、子どもたちとどこの公園に行こうかな、評判のいい小児科は近所にあるかな…など、常に何かを調べていたように思います。ただ子どもの病気関係はインターネットの情報だけでは不安で、実際に電話で尋ねたり、園や学校、行政の手続きなどは地域により様々なので窓口で直接聞いたりしていました。その場合も、ただ教えてくださいと言うよりも、ここまでは調べたけれどここが分からない、という聞き方をすると丁寧に教えてくれたなと言う経験がありました。そんな子育て中の経験が、知らず知らずのうちに仕事にも役立っているのかなと感じました。

オフィスタの担当者の方から『良い人が入ってくれてよかった、と企業の方が言っていましたよ』と嬉しい言葉を頂きました。小さなことでも影ながらの努力は報われると言いますが見ていてくれる人は必ずいます。そう考えるとやる気も出てきます。』（投稿：匿名希望）

## ☆☆読者投稿コーナー（その2）☆☆

/題目：『子供の夏休みとママの仕事』

『子どもたちの夏休みについてです。働くママにとっては、小さい子から大きな子まで、程度の差はあれどお世話の割合が普段より圧倒的に増える期間です。子どもは夏休みでも親は普段通り仕事に行きます。

親が仕事をしている場合の子どもの夏休みの過ごし方は、学童や部活があったり、他には習い事、サマーキャンプなどのワークショップといったものを利用したり、祖父母がいれば頼ったりというのが一般的でしょうか。また、最近は各自自治体で運営するファミリー・サポートという、1時間700円くらいでベビーシッターや保育園の送迎などを行なっている子育て支援事業もあります。全国に広がりを見せているので、実施しているかは市区町村へ問い合わせさせてみて利用を考えるのもいいですね。



問題は、仕事をどうするかです。子どもが夏休みなのに、ずっと仕事に出かけるのも、今しかない大切な時間に思い出を作ることができなくなってしまいます。今この時の成長を見つめる時間を作っておきたいですね。一日勤務の方は、午前勤務だけにする、午後勤務だけにする、在宅ワークが希望なら在宅ワークに切り替える相談をする、休み希望を早めに申告して相談しておく、というところでしょうか。この辺はオフィスタなどワークバランスを得意とするアドバイザーが身近にいと相談しやすいでしょう。また、家庭では夫やパートナー、親戚、友達と予定を合わせるなどして工夫するのもいいかもしれません。職場では、色々な年代の方がいて、それぞれの事情もあります。自分だけが、子どもがいるから、家庭があるからと、予定を押し付けないように配慮して、周囲の協力を甘えつつ、感謝して、恩返ししての繰り返しで乗り越えていきたいです。』（投稿：川村千縁）

## ☆☆パソコンお助けコーナー☆☆

/オフィスタ広報・宣伝部

『皆さんは、パソコンスキルに自信がありますか？  
わが家にはパソコンはありましたが、スマホの機種変更をするときにバックアップを取る時か、スマホで撮った写真をパソコンに保存しておく時しか使っていませんでした。

そんなある日、子どもの学校の PTA 委員にあたってしまい、書記を決めることになりました。書記は家にパソコンがある人と決まっていたのですが、パソコンを持っているのは私一人しかいませんでした。今時はスマホでなんでもできてしまうので、パソコンを持っている人の方が少数派のようでした。とはいえ私も、大した使い方をしていないわけではなかったのですが、持っていない人からすると「パソコンを持っている＝パソコンができる」と思われてしまい、書記を引き受けることになってしまいました。ワードやエクセルはあまり得意ではありませんでしたが、試行錯誤しながらなんとか任期を終えることができました。

そんな私が就職を目指して、オフィスタに登録しようとしたとき、聞き覚えのある「パソコンはできますか？」の質問がありました。どの程度できたら「パソコンできます」と言っているものやら...と思っていたのですが、オフィスタのチェックリストには何ができるか？という項目がとても細かく分かれており、これができれば初級、ここまでできれば中級、ととても分かりやすく自分のスキルを正確に判断することができました。PTA の例もあり、パソコンスキルというのは、できるできないの感覚が人によって違いすぎるので、判断基準がはっきりしていることは大事なことだなと思いました。そしてチェックリストで自分のスキルに不安を感じても、登録者ならお手頃に受講できる「パソコン研修制度」というものがあるので、自分のやる気次第でスキルアップを手伝ってもらえるところもオフィスタのメリットだなと思っています。私も自信を持って「パソコンできます！」と言えるように頑張ろうと思っています。』(投稿：求職中のオフィスタ登録者より)

## 連載その8：『絵文字で注目度アップ😊』

絵文字を使って注目度アップしてみましょう😊!

宣伝文や SNS など、普通に文章を書くより絵文字を入れてみたくなることはありませんか？

時に注目度&親しみやすさアップ間違いなしです。

例えば、

●アルバイト募集中、販売接客のお仕事



●アルバイト募集中、販売接客のお仕事😊

やり方は簡単です。文章を入力している画面で、

「Windows キー」を押しながら「。」キーを押すだけです。



この画面が出ますので、赤矢印の顔マークボタンをクリックしてください。たくさんの絵文字が選べます🌸

…つづく

### エクセルに自信がない方へ

### 初級レベルを1日で習得できるオフィスタのPC研修

- 事務職で必須の初級 37 機能を習得できます
- 研修は講師 1 名 & 生徒 1 名の完全マンツーマン方式
- 1日缶詰で習得するまで帰れません!
- 就活で履歴書に添付できる PC スキル証明書発行付
- 詳しくは研修パンフレットを参照ください  
<http://www.offista.com/data/official/study-training.pdf>

## ☆☆お仕事情報コーナー☆☆

### SNSの映像作品の制作に携わるお仕事

オフィスタ・メディア事業部では就活中の方の息抜きに『オフィスタ劇場』と称して動画配信をしております。つきましては、出演者・企画・脚本家・演出家を募集します。求職者に憩いの一息を提供するためのお仕事です。

区分：アルバイト  
作業：月間 1~2 本制作  
場所：テレワーク  
ギャラ：1 本 2~3 千円程度  
資格：性別不問・経験不問

以下のサンプル動画を視聴して出演したい・脚本を書いてみたい・演出してみたいという方は応募ください。空き時間にまずは趣味としてデビューしてみませんか。



<https://www.youtube.com/shorts/6AqXKjCbQ08>

このお仕事はメルマガを愛読いただいている方のみお知らせしているお仕事です。エントリーはメールまたはお電話にて受付しております。(その他のお仕事についてはオフィスタ公式ホームページをご覧ください)

いいお仕事との出会いは一瞬です。

“明日からではなく”

<http://www.offista.com>

…<メルマガ オフィスタ NEWS について>……

#### ★お問い合わせ先

##### ●配信停止

<http://www.offista.com/mailout.html>

##### ●本誌定期愛読を希望（無料）

<http://www.offista.com/mailin.html>

##### ●メールアドレス変更

<http://www.offista.com/mailchange.html>

##### ●プライバシーポリシー

<http://www.offista.com/privacy.html>

##### ●バックナンバーは下記からダウンロードできます

<http://www.offista.com/melmaga.html>

## ☆☆編集後記☆☆

### 〇おわりに

SNS を担当するように拝命されて仕事で勉強することになるとは思ってませんでした。仕事だと思えば堅苦しくなるので SNS は楽しんで作業するようにとのこと。

企画立案から任せてもらって、最近ではマスコットキャラクター作成、求職中の方に息抜きしていただくための動画を制作したり、日々おもしろくやらせていただいています。

遊びだった SNS が仕事になる時代なんですね。 Miko



オフィスタ公式キャラ

すたくまさん

### オフィスタ NEWS 第 194 号作成委員

編集長	Roco	オフィスタ広報・宣伝部
編集	Reiko	オフィスタ総合管理室
監修	makoto	オフィスタ業務管理部
執筆	Junco	オフィスタ総務部
	Mim	オフィスタ人事管理部
	Miko	オフィスタ学生アルバイト
漫画	あよ。(しらす★まい)	(漫画家)
協力	大滝馬場人事労務研究所	一般社団法人日本雇用環境整備機構 Offista Star-Promotion (芸能プロ)
出典	2024.5.24付	現代ビジネス

### 派遣クイズの答え：③が正しい

①有給休暇は労働者の権利ですが、繁忙期には時季変更権が企業側に認められ必ずしも自由に使用できる訳ではありません。②産前 6 週間は労働者は希望すれば休暇を取得することができ、企業は労働者から申請があった場合には休ませなければなりません。しかし、休むかどうかは労働者の自由です。③産後 8 週間は労働者は働いてはいけません。よって企業は休ませなければなりません。本人に働きたい意思があっても労働は禁止されています。④慶弔休暇を付与するか否かは企業の自由ですが、生理休暇は付与しなければなりません。共に有給か無給かは自由です。

### MEMO :

このメールはオフィスタメルマガ希望者及びオフィスタ関係者へお送りしております。この内容に覚えがない場合や、システムに関するお問い合わせは下記まで。

お問い合わせフリーダイヤル/0120-178-172

お問い合わせ受付時間/10:00~17:00 (土・日曜日、祝日を除く)

本誌の一部または全部を無断で引用、転載、放送することは、法律で定められた場合を除き、著作権者の権利の侵害となります。あらかじめ許諾をお求めくださいますようお願いいたします。



オフィスタは次世代育成支援対策推進法第 13 条に基づく厚生労働大臣認定企業です。

---オフィスタは日本プランニング株式会社の登録商標です。---